

製品名: CAPN2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85964**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,FC 1:50-1:200
分子量	80.0kDa

抗原情報

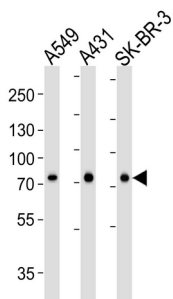
遺伝子名	CAPN2 Calpain-2 catalytic subunit, Calcium-activated neutral proteinase 2, CANP 2, Calpain M-type,
別名	Calpain large polypeptide L2, Calpain-2 large subunit, Millimolar-calpain, M-calpain, CAPN2, CANPL2
遺伝子 ID	824.0
SwissProt ID	P17655
免疫原	この CAPN2 抗体は、ヒト CAPN2 のヒト領域のアミノ酸間の KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

背景

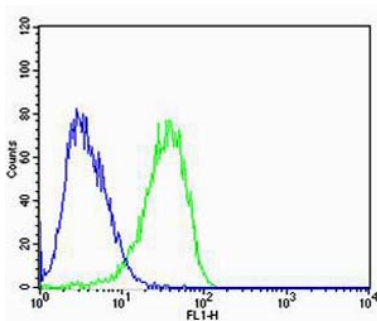
細胞骨格のリモデリングとシグナル伝達に関与する基質の限定的なタンパク質分解を触媒する、カルシウム調節性非リソソーム性チオールプロテアーゼ。

研究分野

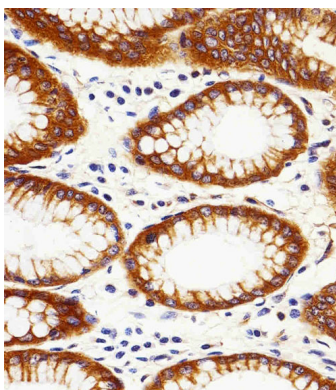
画像データ



CAPN2抗体を用いた、A549、A431、SK-BR-3細胞株（左から右）のライセートのウェスタンブロット解析。CAPN2マウスモノクローナル抗体は各レーンで1:1000に希釈した。二次抗体として、ヤギ抗マウスIgG H&L(HRP)抗体を1:3000に希釈したものを使用した。ライセートは1レーンあたり35 μ g。



CAPN2抗体（緑、カタログ番号AMM85964）を用いたU-87 MG細胞のフローサイトメトリー解析。マウスIgG2bアイソタイプコントロール（青）と比較。抗体は1:100に希釈した。二次抗体としてAlexa Fluor® 488ヤギ抗マウスIgG抗体（1:400希釈）を使用した。



CAPN2抗体（カタログ番号AMM85964）を用いたパラフィン包埋胃切片の免疫組織化学染色。AMM85964は1:25に希釈した。二次抗体としてペルオキシダーゼ標識ヤギ抗マウスIgG抗体（1:400希釈）を用い、DAB染色を行った。